

◇下記の決議案を可決し、北海道町村議会議長会へ令和2年3月12日付けで送付しました。

「民族共生の未来を切り開く」決議

アイヌ文化の復興・発展の拠点としてウポポイ（民族共生象徴空間）が北海道白老町ポロト湖畔に、4月24日誕生する。

先住民族アイヌを主題とした日本初の「国立アイヌ民族博物館」と「国立民族共生公園」等からなるこの施設は、国では年間来場者100万人の目標を掲げ、道内においては官民一体となって誘客活動に取り組んでおり、道内各地のアイヌ文化振興の取り組みや食・観光等の地域の多様な魅力とつなげることにより、国内外への総合的な情報発信の強化となり、国民理解の促進が大きく期待される。

また、北海道を訪れる観光客のさらなる増加は、新たな産業の創出・既存産業の活性化など相乗効果も期待されるところである。

よって、今金町議会は、ウポポイ開設を機に、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現が図られ、北海道が魅力ある大地であり続けるため、「民族共生の未来を切り開く」決意をここに表明する。

－ 第1回臨時会（1月27日開催）－

◆工事請負契約の変更について

○令和元年6月定例会において契約締結議決済みの総合体育館解体工事について、一部工事変更し、原契約金額の減額が生じることとなるが、変更後なおも、5,000万円を超える金額となることから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めたもの。（原案可決）

◆令和元年度今金町一般会計補正予算（第4号）について

○補正額△8,957万1千円 → 補正後58億7,689万6千円

－ 議会報告会中止のお知らせ －

年1回開催をしている議会報告会ですが、新型コロナウイルス感染症の影響から、令和元年度の開催は、中止といたしましたので、お知らせいたします。

また、令和2年度の開催に向けて、多くの皆様に参加いただけるよう内容を検討して参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

